

～院長コラム～

『もうそろそろ冷えの漢方薬を開始です』

当帰四逆加呉茱萸生姜湯（とうきしぎやくかごしゅゆしょうきょうとう）を持っていかれる方が増えてきました。

手足が冷える、頭痛が起こる、毎年しもやげができる、という方が適応です。

これは辛い漢方薬です。

基本的には小児には処方しません。

しもやげがひどい、これを飲めば頭痛が緩和された、という経験があれば飲んでくれています。

よく効くヒトも辛いと言っています。

自分に合う漢方薬は美味しく感じると言いますが、これは適応外です（笑）。

誰が飲んででも辛い、でも効くから飲める、、そんな感じです。

当帰芍薬散（とうきしゃくやくさん）を希望される人もいます。

月経困難、冷え、むくみ、倦怠感（けだるい感じ）、鉄欠乏性貧血がある方が、よく飲まれています。

当帰がセリ科ですので、セリ科が苦手な方は飲めないことがあります。

麻黄附子細辛湯（まおうぶしさいしんとう）があります。

冷えて鼻水、ノドが少し痛い人が使っています。

女性陣が圧倒的に多いですが、最近は男性の冷え症の方が持っていけます。

カプセル剤があるのも、ありがたいです。

他にも冷えの漢方薬があります。気楽に相談してください。

「子ども健康ネットブログ」より



子ども健康ネット
ブログ
QRコード



なかしまこども
クリニック
公式LINE



FUKUSUKE
チャンネル
YouTube

なかしまこどもクリニック



通信

2023年12月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△			△		
	16:00~18:30	○	○		★	○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

